

2026年3月期 中間期 (第79期)
決算説明資料

2025年11月14日

株式会社 **KVK**

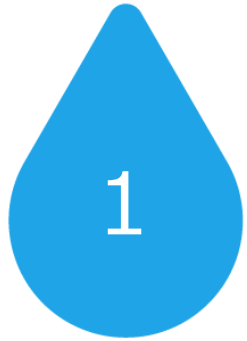
6484





目次

- 1 会社概要
- 2 2026年3月期 中間期 決算概要
- 3 中期経営方針および長期経営方針
- 4 TOPICSおよび株主還元
- 5 参考資料



会社概要

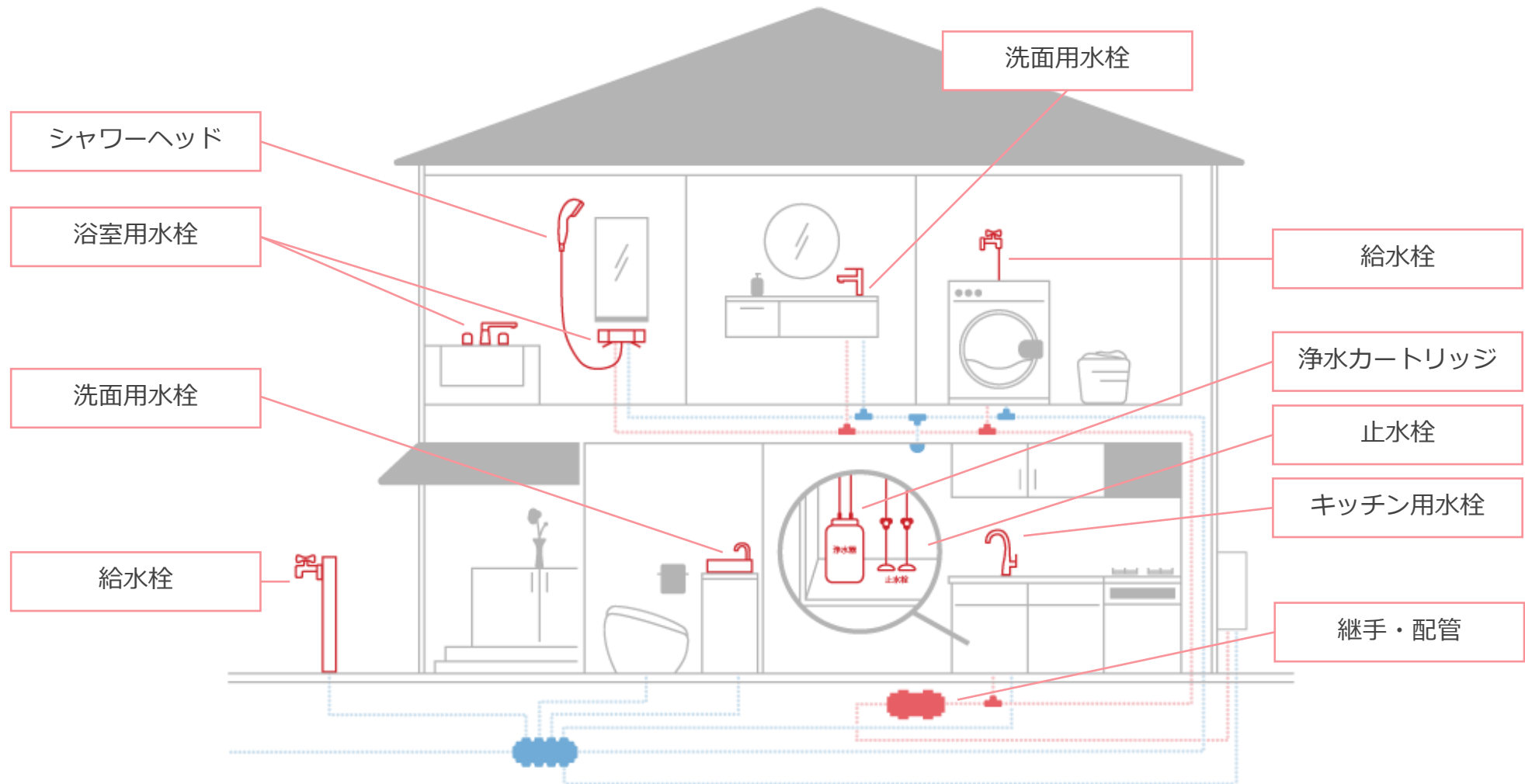
経営理念



会社情報

会社名	株式会社KVK
代表者名	代表取締役社長 末松 正幸
創業年月日	1939年2月5日
本社所在地	岐阜県加茂郡富加町高畑字稻荷641番地
グループ会社	大連北村閥門有限公司（中国） KVK PHILIPPINES,INC.（フィリピン）
資本金	2,854百万円
従業員数	1,189人 2025年9月30日現在
事業内容	水栓金具、継手、排水金具、水栓部品 製造・販売

"家一軒まるごと水まわり"をプロデュースする水栓金具専門メーカーです。



1939年
北村鋳造所創業

1949年
北村バルブ株式会社設立

1966年
初期の壁付混合栓発売

1989年
大連北村閥門有限公司(生産工場)設立
飛驒工場（給水栓組立）設置

1992年
「株式会社KVK」に商号変更

1993年
日本証券業協会に店頭登録

1994年
大連保税区北村国際工貿有限公司(販売会社)設立

2008年
株式会社喜多村合金製作所および
その関連会社の株式会社タツタマ、
有限会社ロイヤル興産から給排水金具・
継手事業の一部を譲受け

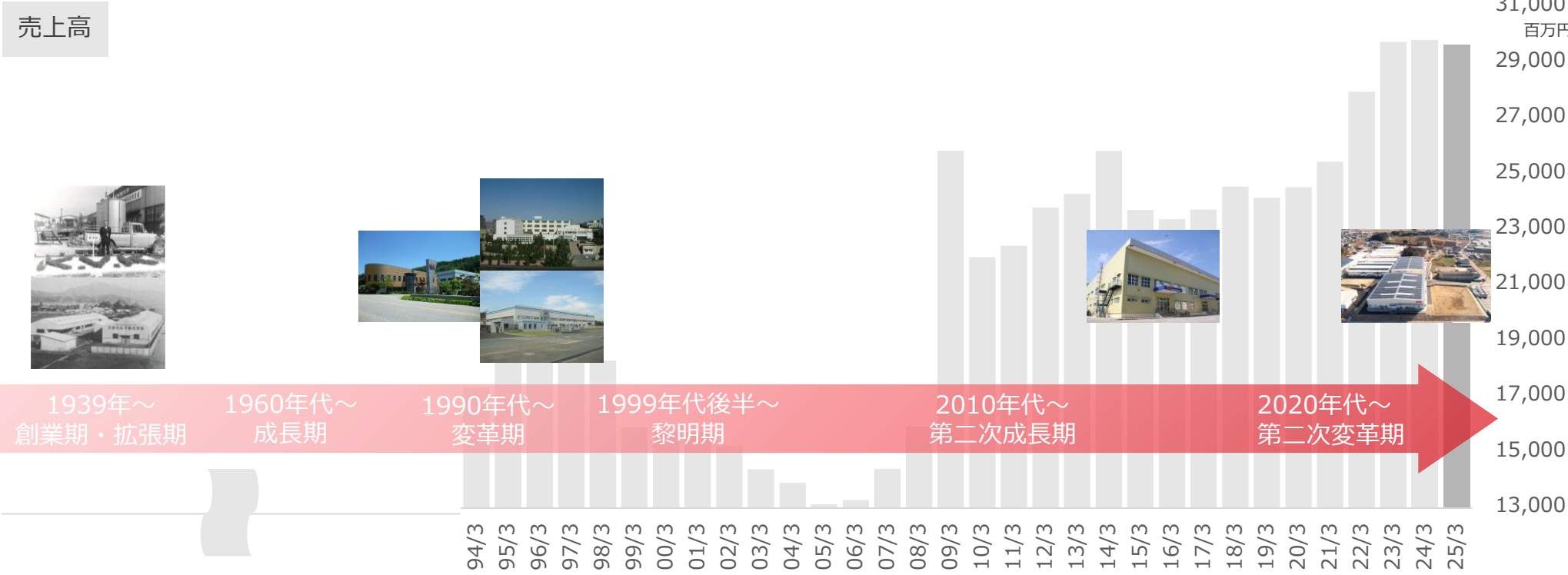
2014年
海外事業室を設置

2016年
KVK PHILIPPINES,INC.(生産工場)設立

2018年
登記上の商号及び本店所在地の変更
コーポレートロゴの変更

2021年
TVCM「ハーツスイ！」篇を公開

2023年
新棟2棟完成
コージェネレーションシステム稼働
太陽光発電稼働

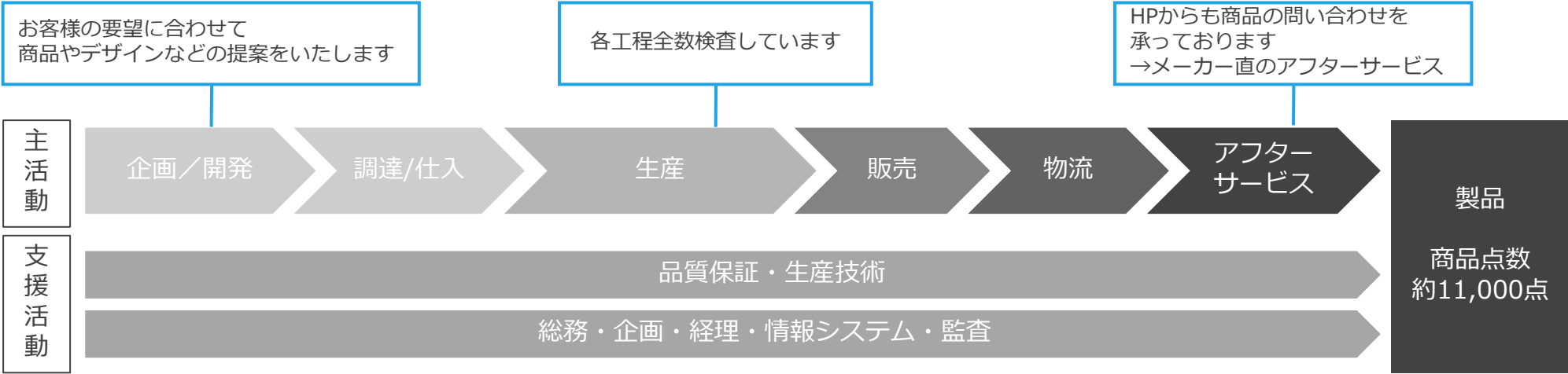
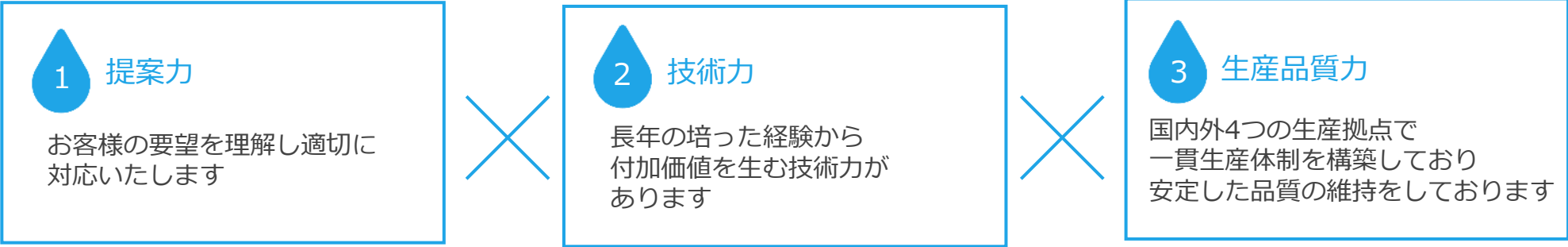


お客様目線の
商品づくり



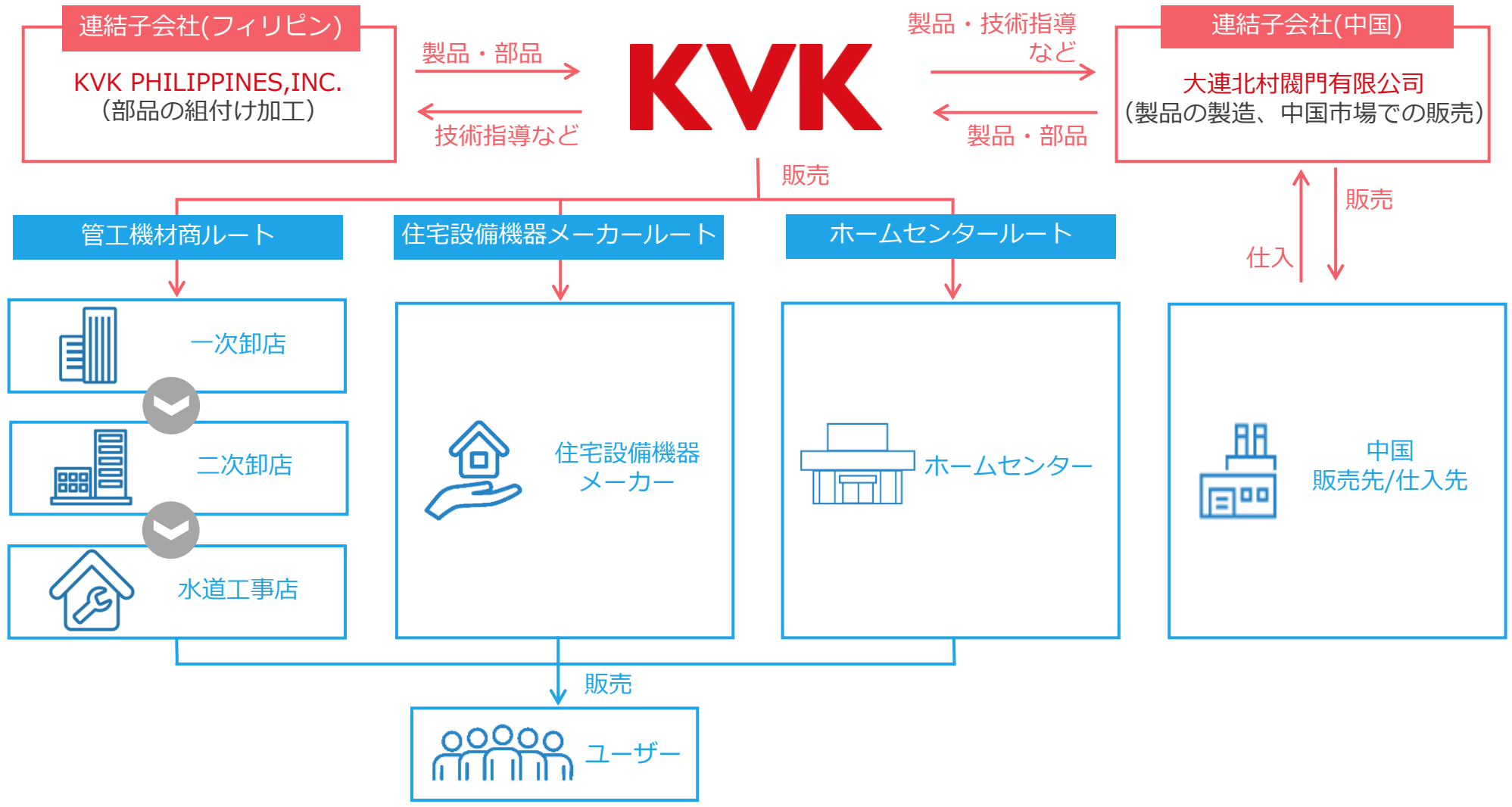
市場シェア**21.4%**[※]
(2025年4～9月数量ベース)

KVKは、1939年にバルブコックの製造メーカーとして創業以来、日々の生活に欠かすことができない水回りを担う水栓メーカーとして、高品質で信頼されるモノづくりを追求しております。



※一般社団法人日本バルブ工業会資料より算出

KVKグループは子会社2社で構成され、水栓金具、継手、排水金具、水栓部品の開発設計・製造・販売を事業内容としております。





2026年3月期 中間期 決算概要

- 売上高は過去最高更新、主力商品の受注が増加。営業利益は増収効果により増益。
- 経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益は、新工場棟建設に伴う土地および建物の取得に関する補助金の交付により増益。

売上高

15,114百万円

前年同期比+6.3%

営業利益

1,378百万円

前年同期比+16.5%

経常利益

1,733百万円

前年同期比+23.4%

中間純利益

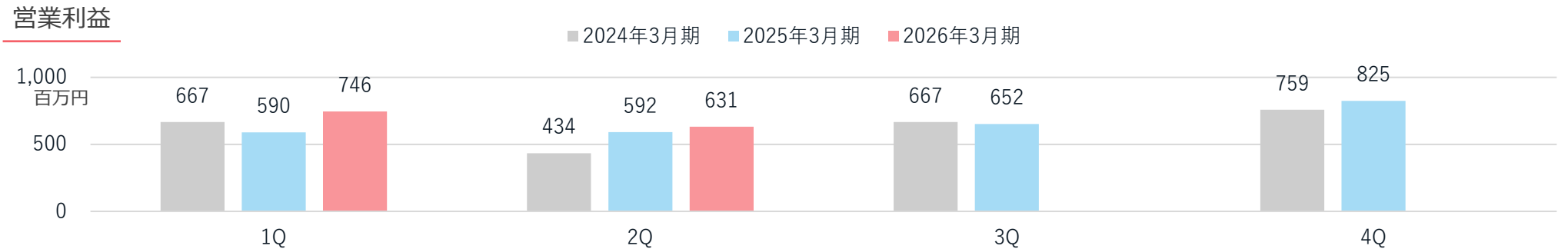
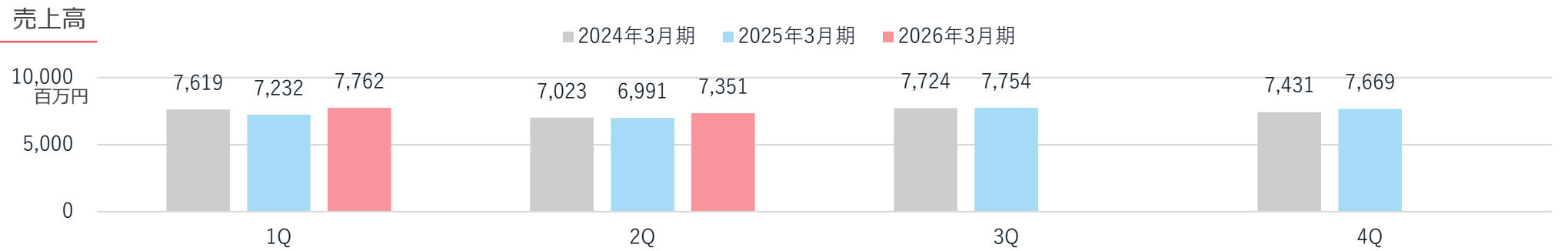
1,190百万円

前年同期比+26.1%

	2025年3月期 中間期	2026年3月期 中間期		前年同期比	業績予想比
	実績 (売上比)	実績 (売上比)	業績予想	増減額 (増減率)	増減額 (増減率)
百万円					
売上高	14,224	15,114	15,000	+890 (+6.3%)	+114 (+0.8%)
営業利益	1,183 (8.3%)	1,378 (9.1%)	1,300	+195 (+16.5%)	+78 (+6.0%)
経常利益	1,405 (9.9%)	1,733 (11.5%)	1,350	+328 (+23.4%)	+383 (+28.4%)
中間純利益	944 (6.6%)	1,190 (7.9%)	900	+246 (+26.1%)	+290 (+32.2%)

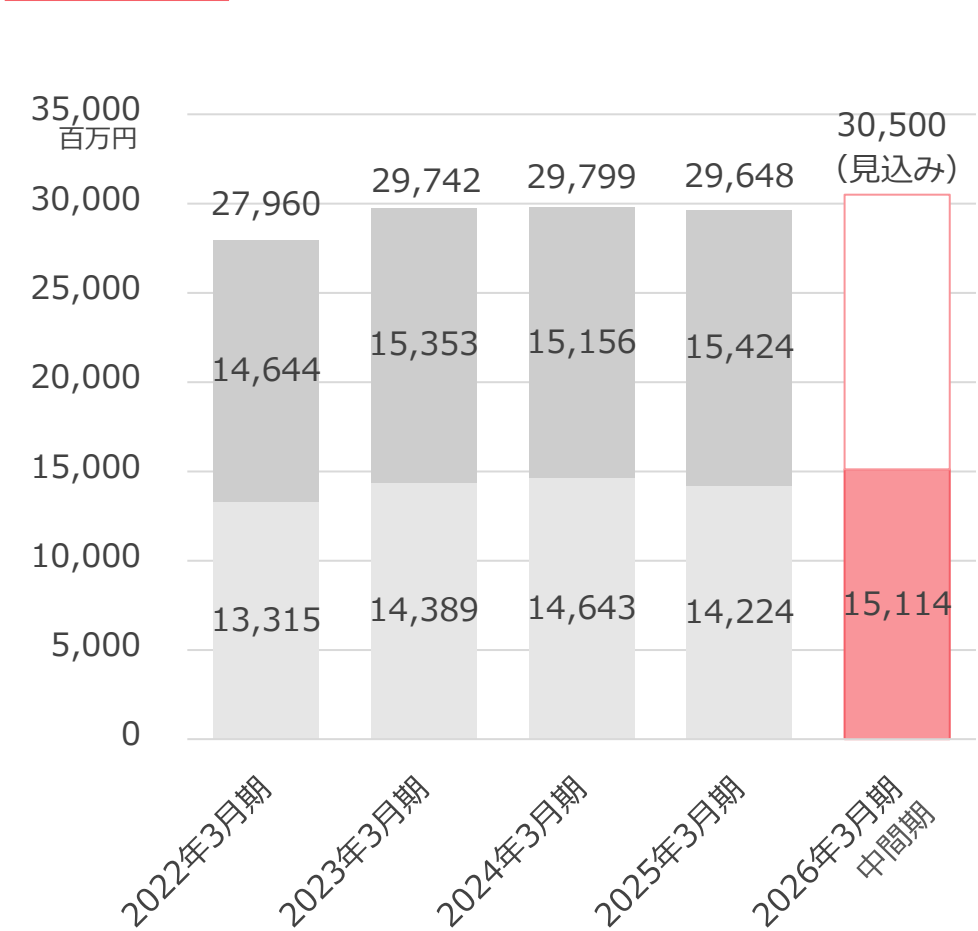
- 1Qの売上高530百万円増（前年比7.3%増）、営業利益156百万円増。（前年比26.5%増）
- 2Qの売上高359百万円増（前年比5.1%増）、営業利益38百万円増。（前年比6.5%増）

百万円	2024年3月期実績				2025年3月期実績				2026年3月期実績			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	7,619	7,023	7,724	7,431	7,232	6,991	7,754	7,669	7,762	7,351	－	－
営業利益	667	434	667	759	590	592	652	825	746	631	－	－
経常利益	674	451	763	977	602	802	707	960	796	937	－	－
四半期純利益	405	303	490	781	408	535	500	665	537	652	－	－

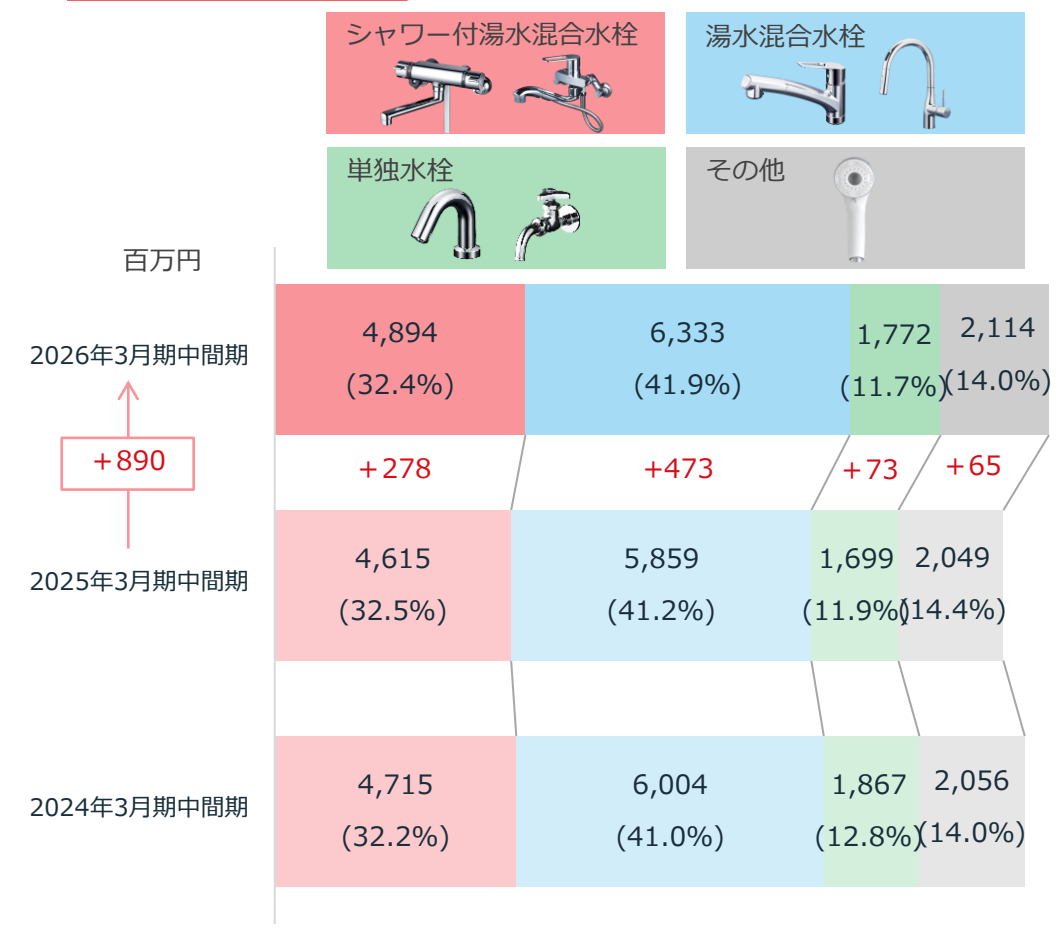


- 得意先への受注活動に注力した結果、前年同期比金額ベースで主にシャワー付湯水混合水栓、湯水混合水栓が伸長。

売上高推移

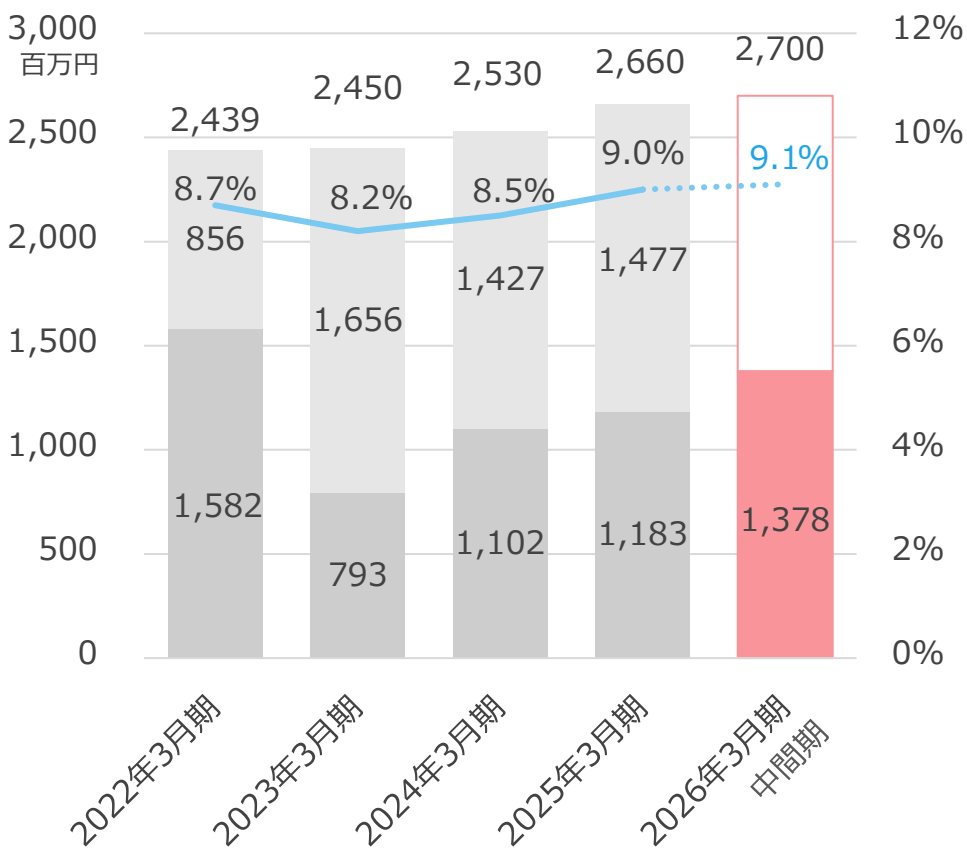


品目別売上高推移

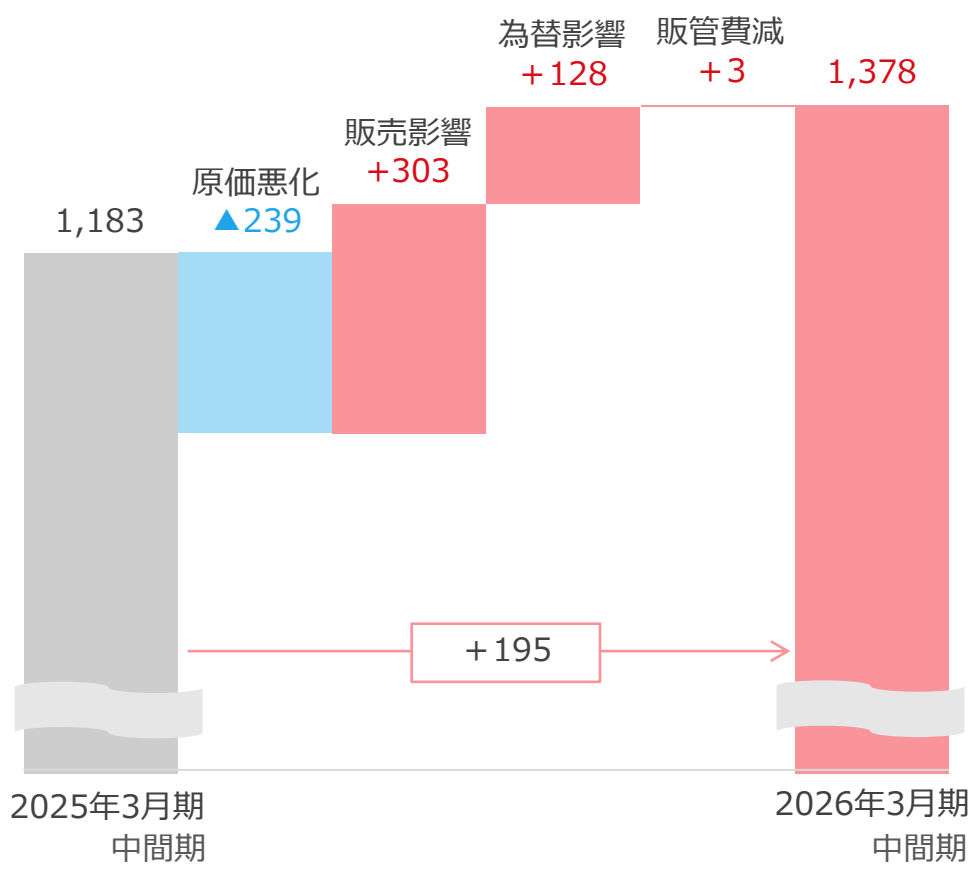


- 営業利益は、3期連続増益。
- 原材料の高騰および仕入れコスト増加の影響で原価悪化した分を販売影響（受注増加）にて補填。

営業利益・営業利益率推移

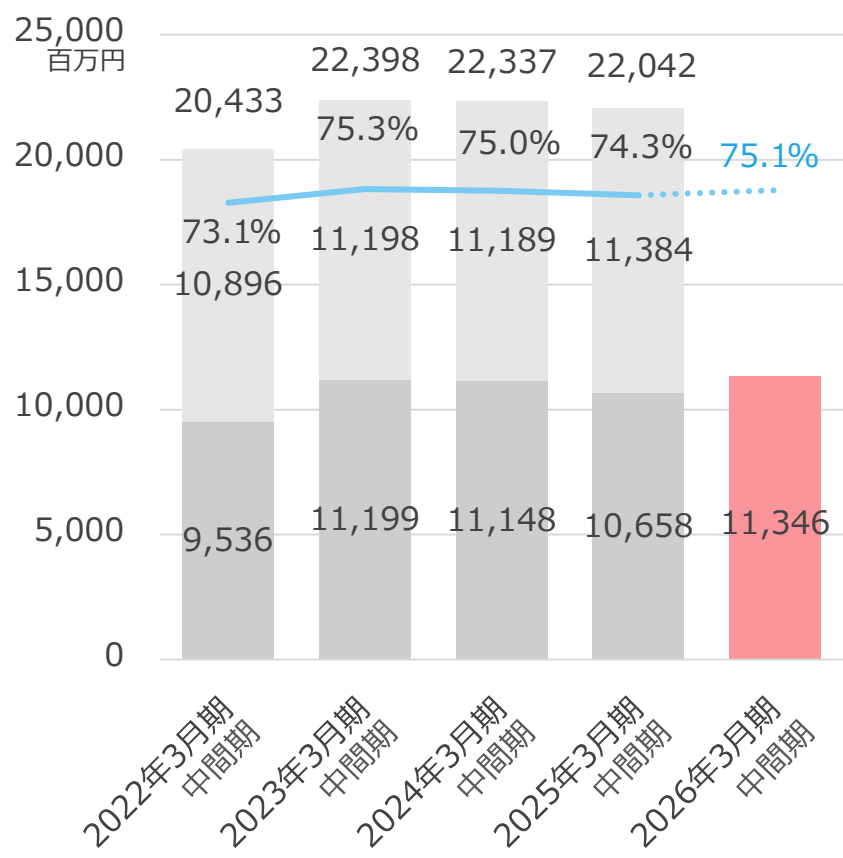


営業利益増減要因分析

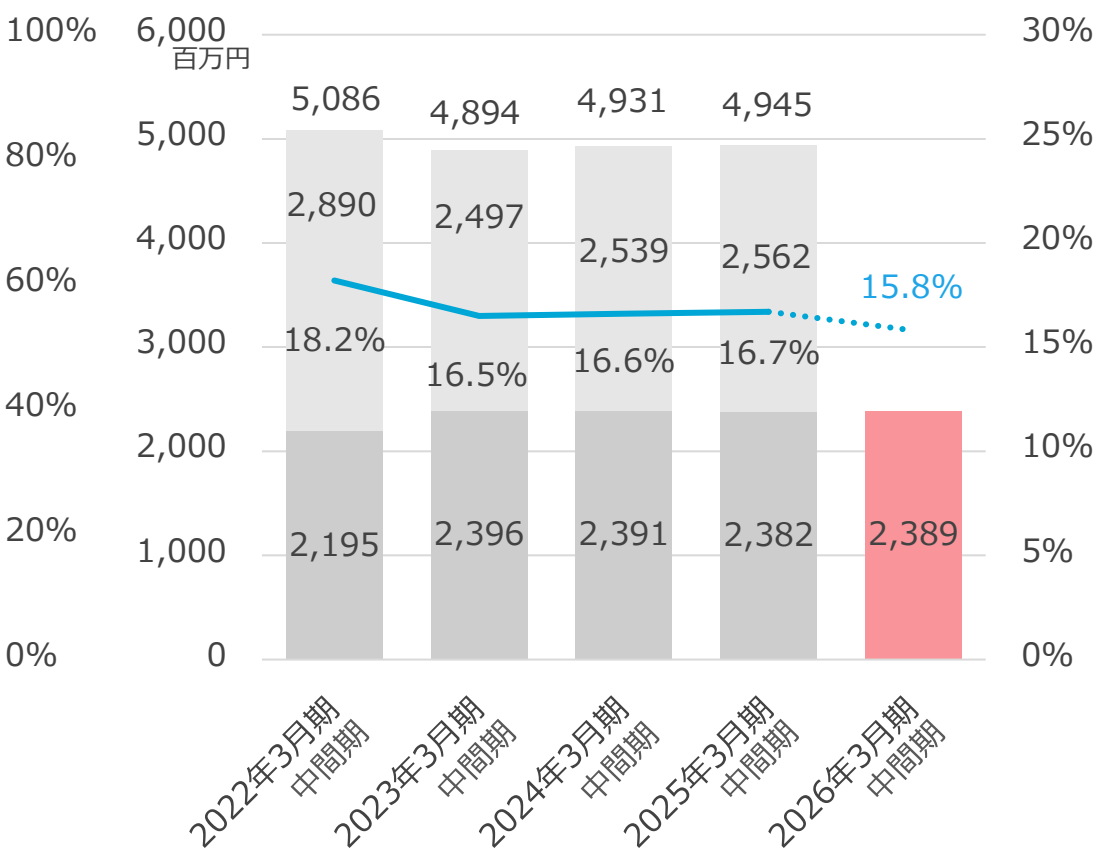


- 売上原価は売上高比75%程度で大きな変動なし。
- 販管費は固定費が大半のため、大きな変動なし。

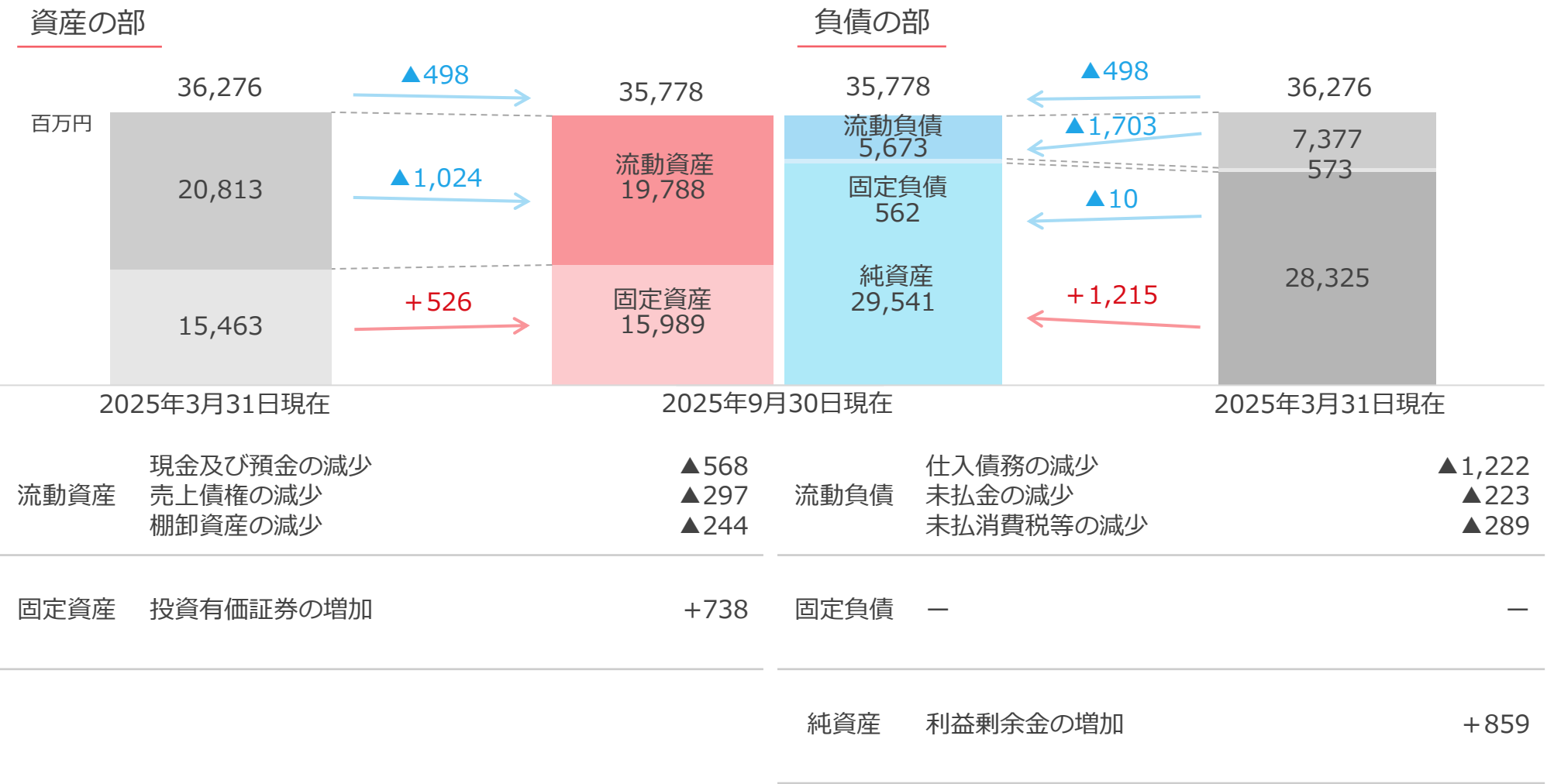
売上原価・売上原価率推移



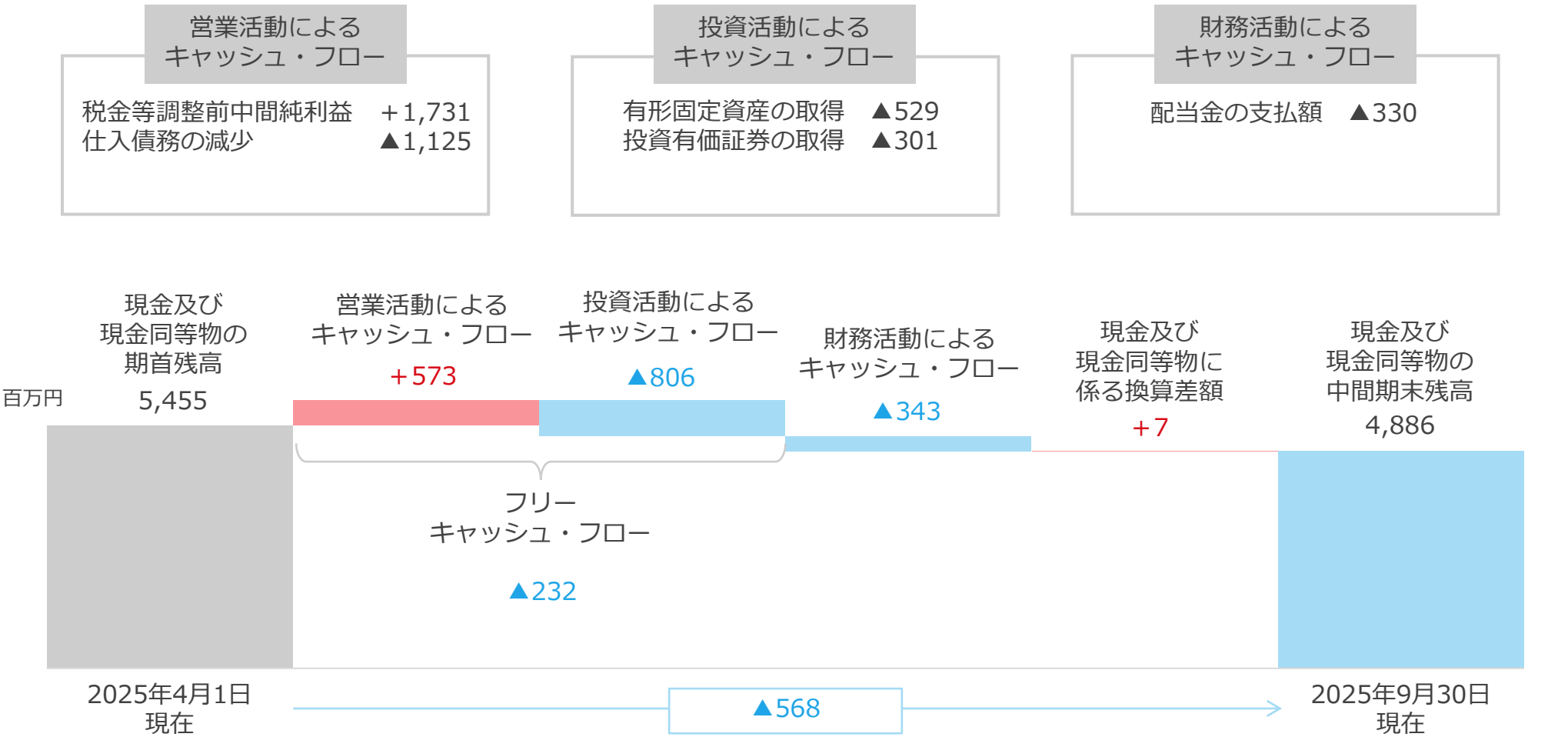
販管費・販管比率推移



- 流動比率は、前期末に比べ、66.7ポイント増加し、348.8%。
- 自己資本比率は、前期末に比べ、4.5ポイント増加し、82.6%。
- 1株当たり純資産額は、前期末に比べ、142円45銭増加し、3,679円89銭。



- 生産活動に関わる設備投資もあり、現金及び現金同等物の期末残高は期首に比べ568百万円減少。





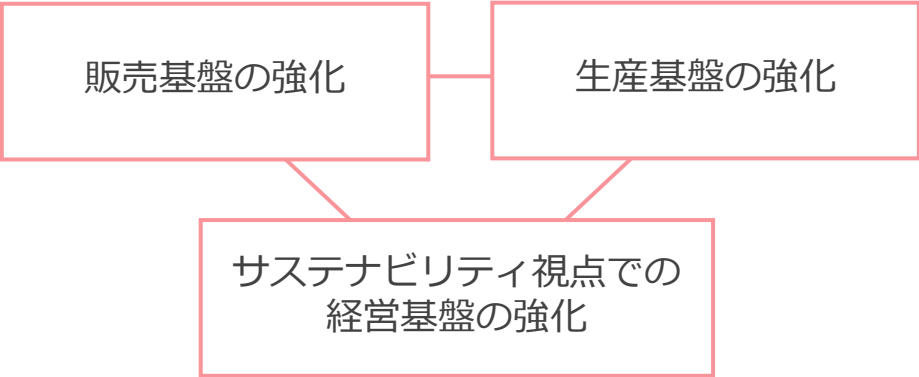
中期経営方針および長期経営方針

2023～2025年度 中期経営計画

KVK Innovation

水まわり商品を通して日常に彩りを加え、安らぎと団らんのある暮らしに貢献します

重点戦略



財務指標

	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	2026年3月期 目標
売上高	297億円	296億円	305億円
営業利益率	8.5%	9.0%	10.0%
ROE	7.7%	7.6%	10.0%

※中国の想定以上の市況低迷により
海外売上が中計策定時の見通しから大幅に減少したことから、
最終年度売上高の目標値を下方修正しています。





KVKブランド価値を高め、世界中の人々から必要とされる
水まわりのリーディングカンパニーを目指します



- すべての人にとって使いやすく、
永く安全に使える製品、
サービスを提供し、
高いお客様満足度を実現します



- 温室効果ガスの排出量削減
および環境負荷物質・
産業廃棄物の削減を進め、
高効率な生産体制により
地球環境を守ります



- 「人間尊重」を基本に、
自ら学び、考え、行動し
新たな価値を創造できる
人財育成体制を構築します



- ステークホルダーに信頼される
ガバナンス体制を確立します
- Vision2030の実現と共に
連結数値目標を達成します





TOPICSおよび株主還元

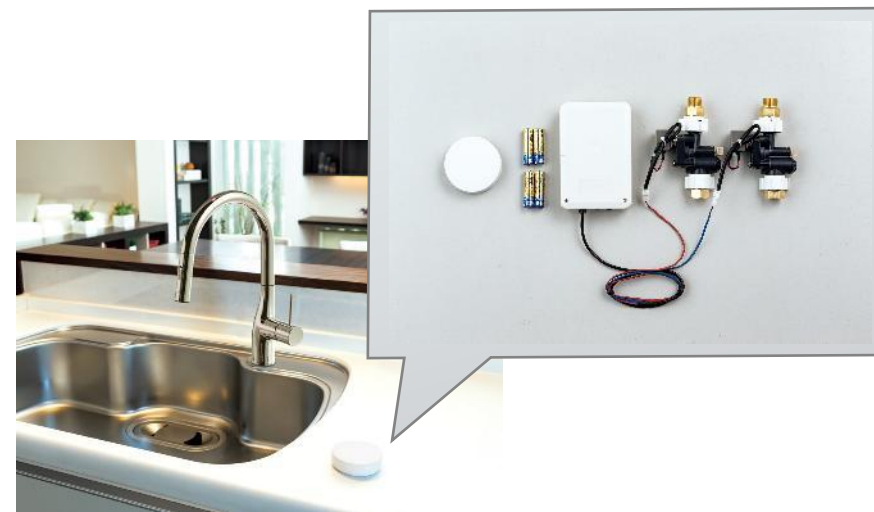
1 中高級サーモスタット水栓発売

使用感やメンテナンス性を損なうことなく、シンプルでありつつも個性があり、浴室空間のアクセントになるようなデザインに特化した中高級価格帯のサーモスタット式シャワー水栓、KIERRE（キエラ）とREUNA（レウナ）を発売しました。KIERREは面をひねったことで複数の表情をもつアシンメトリーなデザインで、エッジが効いたラインからなる水が流れ落ちるような形状になっております。REUNAは光沢のある材質の黒を上下めっきで挟み、コントラストを強調し、直線の美しさを表現したデザインです。



2 遠隔スイッチ発売

後付けで設置ができるため、幅広い水栓に対応可能です。Bluetoothで安定した通信のワイヤレス仕様のため設置場所を選びません。水栓のレバーやハンドルまで手が届きにくい人（小さなお子様、高齢者の方、障がい者の方）でも吐水・止水操作を行うことができます。水栓に触れずに操作できることで水栓が汚れにくく掃除の手間を省くことができ、また、水栓のレバーやハンドルに手を伸ばす時間が短縮されることで節水にもつながります。



3 NPS研究会による巡回研究会

生産面においては、KPS（KVK Production System）活動を柱に最適生産を目指し、あらゆる無駄の排除とコスト競争力の強化を推し進めています。7月に2日間にわたり、NPS研究会による巡回研究会を開催しました。一業種一社で構成される会員企業の改善メンバーがチームとなり、組立ラインをモデルラインとして、改善活動を実施しました。多くの課題を抽出し改善することで最適生産につながりました。引き続き、自主的な研究会を定期的で開催し、改善活動を活発に行い生産性の向上につなげていきます。



4 管工機材ルートの販売強化

当社の販売代理店・特約店で構成する全国KVK会の地区大会を、関西地区は5月に、東北地区は7月に開催しました。お客様との親交を深め、結束を固める良い機会となりました。

また、東京（8月開催）、大阪（9月開催）にて開催された管工機材・設備総合展へ出展しました。洗面用手洗い水栓のカラーバリエーションや、中高級サーモスタット水栓、ウルトラファインバブルシャワー（hadamo）などを展示しました。管工機材ルートでの販売強化につなげていきます。



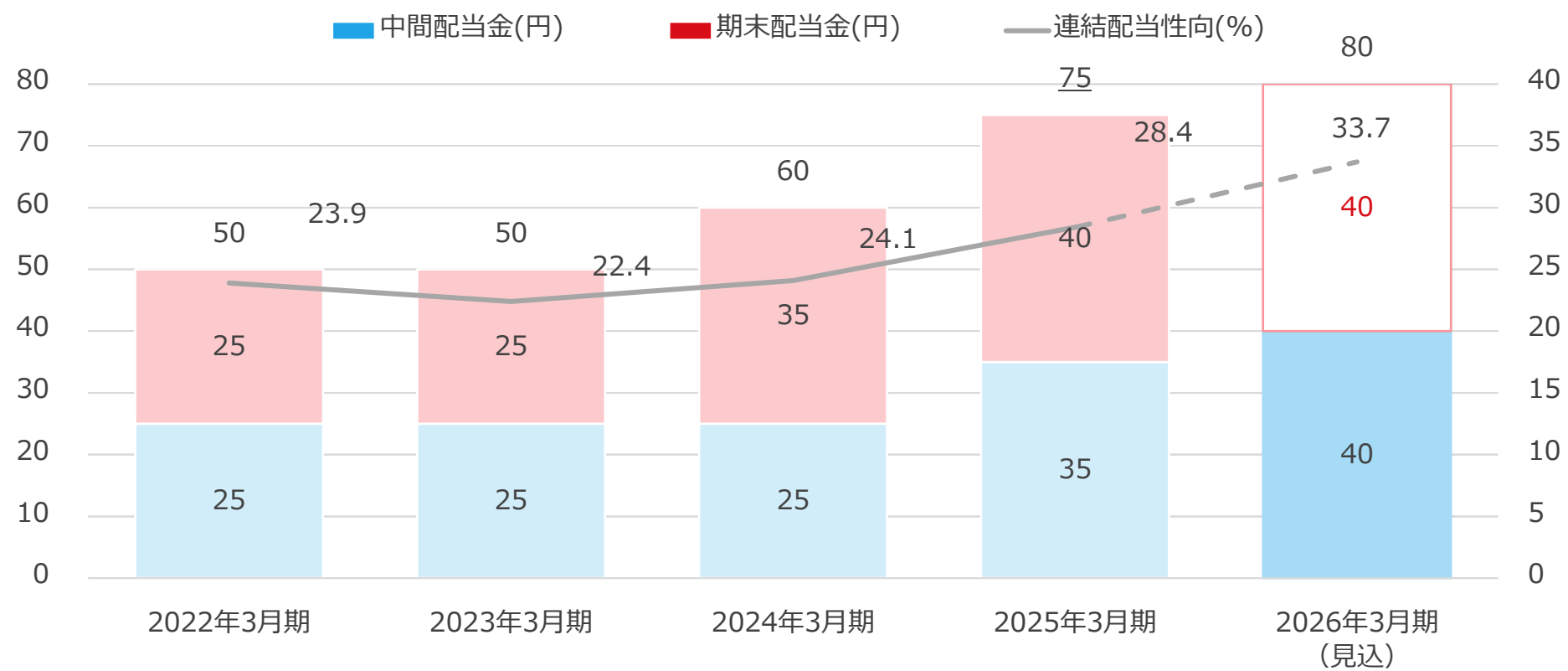
5

「中国国際キッチン&バス設備展覧会2025」出展

中国・アジア市場での販売力強化を目的として、5月に中国の上海において開催された世界最大規模の「中国国際キッチン&バス設備展覧会2025」に出展しました。白を基調とした展示ブースに、オーバーヘッドシャワー、ウルトラファインバブルシャワー「hadamo」、撥水水栓、洗面、キッチン用センサー式シングルレバー水栓などを出品し、多様なニーズに対応できるラインアップをアピールしました。オーバーヘッドシャワー、ウルトラファインバブルシャワーは実際に通水し、肌触りを体感していただきました。また、撥水技術を紹介し、その機能をサンプルにて体験してもらいました。来場されたお客様からは、「Made in Japan」の高機能、高品質を体感し、高い評価をいただきました。



- 中間配当は1株当たり40円とする。今期の配当金は、期末配当40円と合わせて年間80円に増配の予定。



※2024年3月期はKVK創業85周年記念配当5円を含みます。

株主優待

所有株式数100株以上

- 当社製品を優待価格でご提供

所有株式数500株以上

- 当社製品を優待価格でご提供
- 3,000円相当の入浴用品



2026年度優待価格対象製品

ファインバブル 		ファインバブル 		  		  		  センサー 		  センサー 	
ウルトラファインバブルシャワーヘッド		ウルトラファインバブルシャワーヘッド		サーモスタット式シャワー		サーモスタット式シャワー		シングルシャワー付混合栓		シングルシャワー付混合栓	
G Shower hadamo 黒				KIERRE REUNA							

IR活動

三井住友信託銀行様提供アプリ「株主パスポート」の導入

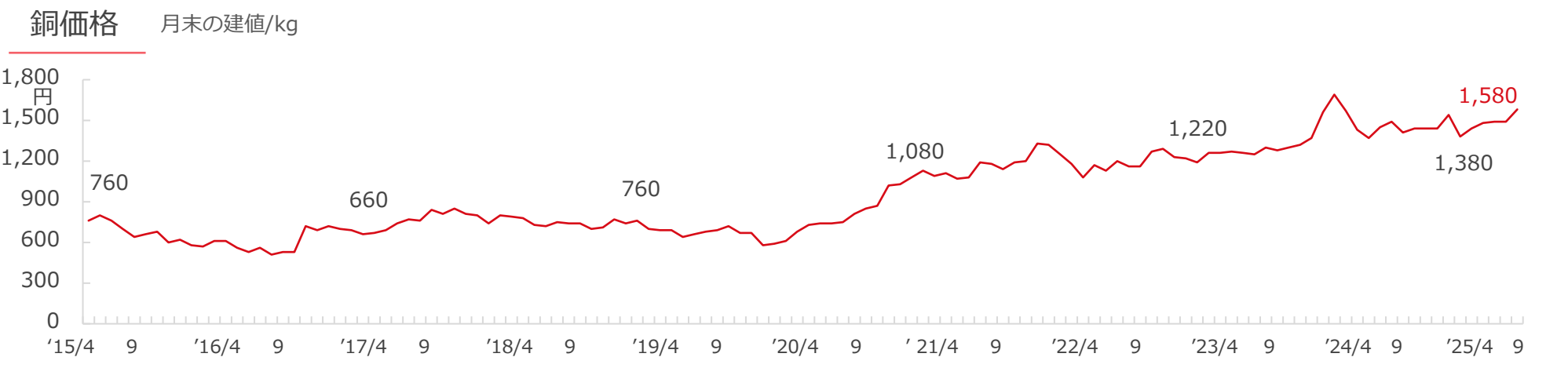
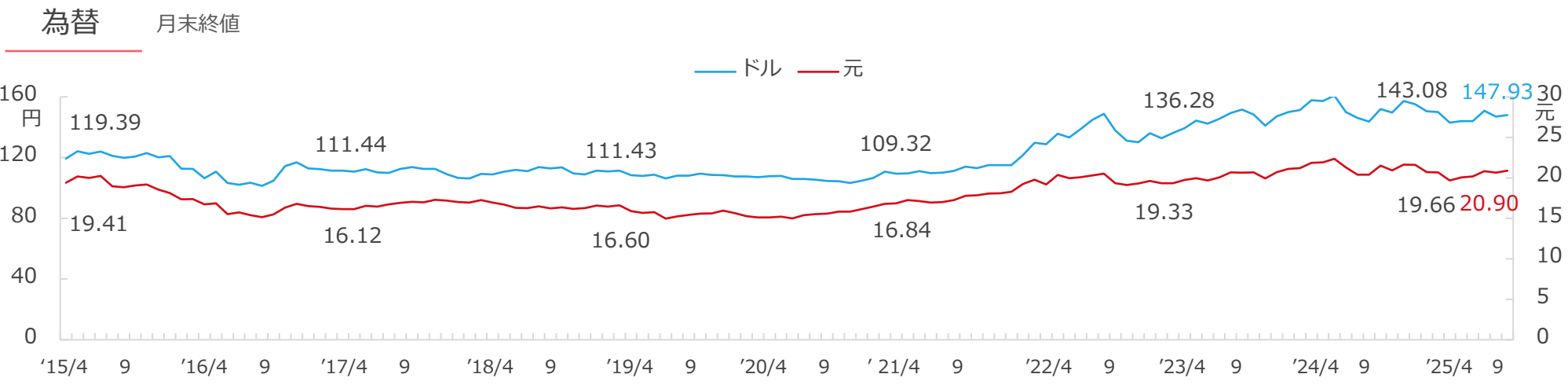
サービス内容

- 株主総会、配当金、株主優待などの最新情報の確認
- 議決権の行使

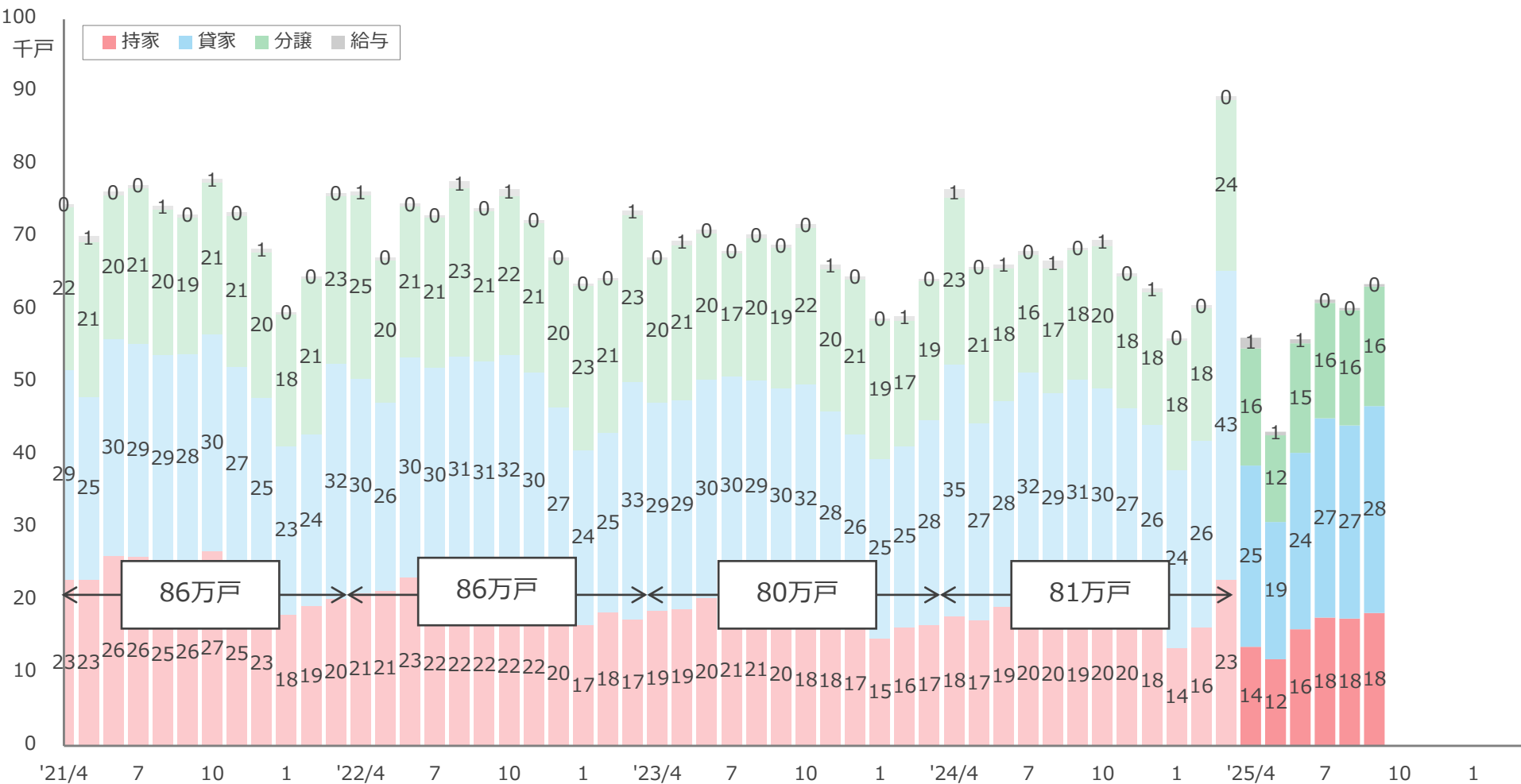


参考資料

- 為替は円安傾向維持。
- 銅の国内相対取引の建値は高騰傾向維持。



- 4月に施行された建築基準法・省エネ基準の改正に伴う駆け込み需要の反動もあり、前年同期比で減少傾向



資料：国土交通省



Creating Value With You

お客様とともに“快適な水まわり”を創造する

KVK

免責事項

本資料記載の予想・見通しなどは、当社が資料作成時点で入手可能な情報に基づくものであり、情報の正確性を保証するものではありません。経営環境の変化などにより、実際の業績は当初の見通しとは異なる可能性があることをご承知おきください。